



ホルムアルデヒド発散性能証明書

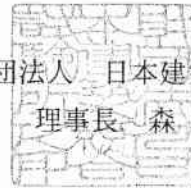
吉水商事株式会社

代表者 佐々木 慎二 様

平成 15 年 9 月 10 日で性能証明の申請を承諾した申請建材については下記のとりのホルムアルデヒド発散性能を有することを証明します。

平成 15 年 12 月 10 日

財団法人 日本建築総合試験所
理事長 森田 司郎



記

証明建材

材料名：断熱材（セルローズファイバー）

証明性能

ホルムアルデヒド発散量：JIS A 1901「建築材料の揮発性有機化合物（VOC）、ホルムアルデヒド及び他のカルボニア化合物放散測定方法—小型チャンバー法」（案）により試験を行った結果、試験開始日より 7 日目後において $5\mu\text{g}/\text{m}^3\cdot\text{h}$ 未満であった。

したがって、証明対象建材は建築基準法施行令第 20 条の 5 第 4 項に規定する建材（F☆☆☆☆）と同等のホルムアルデヒド発散性能を有する。

証明方法

申込者から提出された申請図書及び当財団制定の「ホルムアルデヒド発散建築材料性能証明等業務方法書」に従った。

その他

別添のとおり

(別添)

1. 材料名

断熱材（セルローズファイバー）

2. 形状及び寸法等

項目	申請材料
表面の形状	綿状
密度	25kg/m ³ ～55kg/m ³

3. 材料構成

項目	申請材料
基材	a. 密度 25kg/m ³ ～55kg/m ³ b. 成分（質量％） 新聞紙・・・76.8% 硼砂・・・17% 硼酸・・・5% セロゾール・・・1.2%

4. 注意事項

特になし。

5. 評価方法

評価は、当財団が制定した「ホルムアルデヒド発散建築材料の性能評価業務方法書」（以下、「方法書」）並びに申請者から提出された性能評価申請書及び下記添付資料に基づいて行った。

下記資料については評価資料として適切であることを確認した。

(添付資料 1) ホルムアルデヒド放散量試験報告書

財団法人 建材試験センター (受付番号 第 02A2517 号) 依頼者 吉水商事株式会社

(別添資料 2) 製造フロー図

(別添資料 3) 申請会社の会社概要

5.1 試験体の選定

添付資料 1 より試験体は方法書 4.1 試験体に従って適切に選定、養生されたことを確認した。具体的な試験体の選定は下記による。

1) 形状及び寸法等

項目	申請材料	試験体	選定理由
表面の形状	綿状	綿状	申請材料と同じ
密度	25kg/m ³ ~55kg/m ³	55kg/m ³	ホルムアルデヒド発散性能上不利

2) 材料構成

項目	申請材料	試験体	選定理由
基材	a. 密度 25kg/m ³ ~55kg/m ³ b. 成分 (質量%) 新聞紙 76.8% 硼砂 17% 硼酸 5% セロゾール . . 1.2%	a. 密度 55kg/m ³ b. 成分 (質量%) 新聞紙 76.8% 硼砂 17% 硼酸 5% セロゾール . . 1.2%	a. 密度 ホルムアルデヒド発散性能上不利 b. 成分 申請材料と同じ

5.2 試験体の作成条件

- 1) 申請材料の製造日 平成 14 年 11 月 29 日
- 2) 試験体の採取日 平成 14 年 11 月 29 日
- 3) 試験体の採取場所 所在地：福井県福井市舟橋新町 10-17 吉水商事株式会社
- 4) 試験体の養生及び保管方法
製造直後の梱包品より、無造作に抜き取り試験片に切断後、アルミホイルに包んでポリエチレン袋に入れ密封し、試験体送付まで冷暗所に保管した。

5.3 試験の方法

財団法人 日本建築総合試験所が定める、「方法書」の付属書に定めるチャンバー法による。

5.4 試験の結果

5.1 および 5.2 に示された試験体について、5.3 に示された方法で試験を実施し、添付資料 1 に示されたとおり、以下の結果であった。

ホルムアルデヒドの放散速度算出結果

経過日数	1 日目	3 日目	7 日目
放散速度 ($\mu\text{g}/\text{m}^3\cdot\text{h}$)	5 未満	5 未満	5 未満

6. 申請者連絡先

会社名：吉水商事株式会社
所在地：福井市中央 3 丁目 2 番 15 号（本町ビル）
電 話：0776-22-0665